

EU-OSHA（欧州労働安全衛生機構）は、その事業の一環として労働安全衛生（OSH）に関するオンラインの百科事典（OSHwiki）を発行し、運営しています。そのテーマの一つとして、“Carcinogenic, mutagenic, reprotoxic (CMR) substances”（がん原性物質、変異原性物質、生殖毒性物質（略称：CMR））の解説論文を公表しています。この解説論文の内容としては、①がん原性物質、変異原性物質及び生殖毒性物質とは？、②分類、③危険性及び作用のメカニズム、④職業上のばく露、関連するEUの法制、⑤予防及び制御対策、等が説明されており、がん原性物質、変異原性物質、生殖毒性物質等に関する基礎的な知識が網羅されています。

この解説記事の著作権については、次のとおり、他に言及されていない限り、出典が明記されていれば、転載は認容されています。

<https://osha.europa.eu/en/legal-notice>

Copyright notice

© European Agency for Safety and Health at Work

Reproduction is authorised, provided the source is acknowledged, save where otherwise stated.

Where prior permission must be obtained for the reproduction or use of textual and multimedia information (sound, images, software, etc.), such permission shall cancel the above-mentioned general permission and shall clearly indicate any restrictions on use.

そこで、このたび、EUにおけるがん原性物質、変異原性物質、生殖毒性物質（略称：CMR）等への対応、また、これらの物質の危険性及び作用のメカニズムを理解する上でこの解説論文が有用であると判断して、このたび、その全文（参考文献及び続きを読むためのリンクの部分を除く。）を「英語原文—日本語仮訳」として紹介することにしました。

この資料の作成年月 2020年10月

この資料の作成者 中央労働災害防止協会技術支援部国際課